

島根タイ経済ミッション報告

販路支援課 国際化支援 Gr 杉原 暁

平成 29 年 9 月に、日タイ修好 130 周年を記念して両国政府の協力により実施されたタイ経済ミッションに参加しました。日本側からは世耕経済産業大臣をはじめ経済関係者約 600 名が参加した大型ミッションで、島根県からは県商工労働部、当財団など支援機関から 7 名がタイを訪問しました。

今回はその様子をレポートしたいと思います。

タイはご存知のように ASEAN の中でも製造業など産業集積が進んでおり、日本からも多くの企業が進出している国です。

ただ経済発展に伴う人件費の高騰もあり、最近は大規模なタイプラスワンとしてベトナムやインドネシア等周辺国への関心が高まっている状況です。

そこで同国では現在東部に位置するラヨン県、チャチュンサオ県、チョンブリ県の 3 県を「東部経済回廊 (EEC)」と呼ばれる新たな産業集積地にしようと大型投資プロジェクトに取り組んでいます。

本ミッションで首相府を訪問した際、プラユット首相は EEC への日本企業の投資



首相府での歓迎式典



首相を囲んでの記念撮影

を呼びかけられ、仮に政権が変わっても「タイランド 4.0」と呼ばれるこの投資プロジェクトに変更はないことを強調されていました。

プラユット首相の外に副首相や工業大臣など主要閣僚も式典に参加され、本ミッションについてのタイ側の並々ならぬ歓迎ぶりが伺えました。

日本側からは世耕経済産業大臣が今回のミッション受け入れに対する御礼と日タイ経済関係の進展への期待を述べられました。

我々視察団一行は、実際に開発が進む東部経済回廊 (EEC) を視察しました。

同地区は首都のバンコクからバスで約 3 時間かかりますが、広大な土地が広がっており、本プロジェクトの規模の大きさと可能性を感じさせられました。

はじめに国内第 3 の空港であるウタパオ空港を視察しました。ウタパオ空港はバンコクから 160km 離れており、「東部の航空都市」として拡張されてきました。バンコク周辺の既存の 2 つの飛行場 (スワンナプーム空港、ドンムアン空港) がオーバーキャパシティのため、第 3 の国際空港としてアジアの航空ハブを目指している

そうで、15年後には年間6,000万人の受け入れが可能とのこと。民間と軍の



空港内の風景

共有空港で、現在中国、ロシアとの国際線があるそうです。

新しい空港だけあって中はさすがにきれいでしたが、まだ建設途中の印象を受けました。今後さらに規模は拡大し、航空路線も国内外ともに増えていくものと思われます。国内最大のスワンナプーム国際空港との棲み分けが今後どうなるのか興味深いところです。EECの発展に伴い、日本との直行便も近い将来できるかもしれません。



空港の外観

続いてタイ最大の港であるレムチャバン港を視察しました。国内に主要港は5つあり、コンテナの77%は同港が取り扱っています。マーケットシェアではアセアン第5位、世界ランキングでは第22位とのこと。

タイ港湾公社の担当者によると、現在同港は1,700haの広さがあり、コンテナは1,080万TEU（20フィートコンテナ換算）の取扱が可能だそうです。現在南に拡張中であり、8年後にはコンテナ1,800万TEUまで取扱可能となるそうです。

自動車輸出の重要拠点でもあり、年間120万台がオーストラリア、中東、欧州等に輸出されています。

車の中から港湾風景を視察したのですが、大きなガントリークレーンが立ち並び、数多くのコンテナが並んでいました。あちこちで工事が行われており、大規模な拡張工事が行われている様子が見てとれました。



車内から見た港湾風景

また高速鉄道の建設も計画されており、今後物流網と空港や港のインフラが整備されれば、このEECへの投資も活発になると考えられます。今回のミッションには多くの日本企業が参加していましたが、今後新たな進出ブームが起きるかもしれません。この開発プロジェクトは今後のタイ経済にとって大きな目玉になることは間

違いありません。本プロジェクトの進捗状況については今後も注視したいと思いません。

はじめに述べたように、最近タイでは人件費が高騰していることから、タイプラスワンとしてベトナムやインドネシア等周辺国への関心が高まっていると言われます。ただタイは ASEAN の中心に位置するという立地の利便性もあり、EEC 開発プロジェクトが加速してくればまだタイの持つポテンシャルは大きいと思われま

す。島根ビジネスサポートオフィスの相談件数を見ても、県内企業のタイへの関心も依然高いと思われ、当財団としても引き続き県や島根・ビジネスサポート・オフィスと連携しながらタイでのビジネス展開のサポートを行いたいと考えています。

(了)



島根・ビジネスサポート・オフィス